

認知症に関する取組み



桑名市西部地域包括支援センター

2017年2月21日

発表者 山田 多津子

娘婿からの相談

☆Mさん 81歳 女性☆

娘、娘婿、孫との4人暮らし

『1分前のことも忘れるほど認知症が進んでいるが、病院が嫌いで受診できず、介護保険が申請できない。どうしたらいい?』



★5年前までのMさんの生活★

カラオケ大会に出場し
入賞するなど活動的



家族が**認知症**と意識しはじめた**きっかけ**

5年前

生協から届いた冷凍食品がそのまま常温で放置



家族が発見



認知症初期集中支援チームでのかかわり①

H28年10月

☆本人宅に訪問

DASC実施 68点



アセスメントの結果

身体機能は問題なく支えなしで歩行でき、食事も排泄も自立しているが、1分前のことも忘れ、年齢、季節、など全くわからず。会話も成立しない！



現在 医療にも介護にもつながっていない

課題1

病院嫌い = 受診拒否



★病院嫌いのMさんをどのように医療へつなげていくのか★

認知症初期集中支援チームでののかかわり②

認知症初期集中支援チーム員である伊藤勉先生に相談



伊藤先生往診



介護保険主治医意見書を依頼



「脳健康スクリーニング」主治医連絡票依頼



認知症治療薬処方



課題2

本人の生きがいを見つける



★どのように介護サービスにつないでいくのか★

認知症初期集中支援チームでのかかわり③

介護保険申請を行い、**要介護1**と認定される



本人が**生きがい**として行ける**デイサービス**を選定



カラオケ室のある「**I**」**デイサービス**体験するも物事にすぐあきてしまい、帰宅願望もつよいとのことで、**断られる。**



次に**マンツーマン**対応できる「**K**」**デイサービス**を体験



200曲

受け入れ可能





デイサービスでの様子



認知症の人にやさしいまちづくり①



オレンジプロジェクト in サンシティ



**地域で暮らす認知症の人と家族のためにできること
みんなで一緒に考えませんか？**

プロジェクトを行うことになった

きっかけ



小規模多機能居宅〇〇運営推進会議



開催までの経過



☆H28年6月

民生委員Mさんからサンシティの社長に 連絡していただき開催の了承をいただく

感謝 ↓



☆H28年7月

サンシティの企画・管理部部長の橋本氏に直接お願いに行く

↓

感謝

開催できることが決定！

日時の決定とチラシ作成

1. 日時の選定

★多くの人が集まると思われる「楽市」の日を選定

2. プロジェクトの内容を検討

★他者との交流ができる場所 ⇒ オレンジカフェ

★お楽しみ認知症予防 ⇒ 音楽療法

★相談コーナー

★若い世代の人たちにも立ち寄ってもらえる工夫

⇒ 射的



チラシ出来上がり



★ミニオレンジカフェの様子★



カフェメニュー

[HOTメニュー]

★コーヒー ★紅茶

★緑茶



[ICEメニュー]

★麦茶



[特別メニュー]

★お抹茶 (限定20杯)



★音楽療法の様子★



26名参加

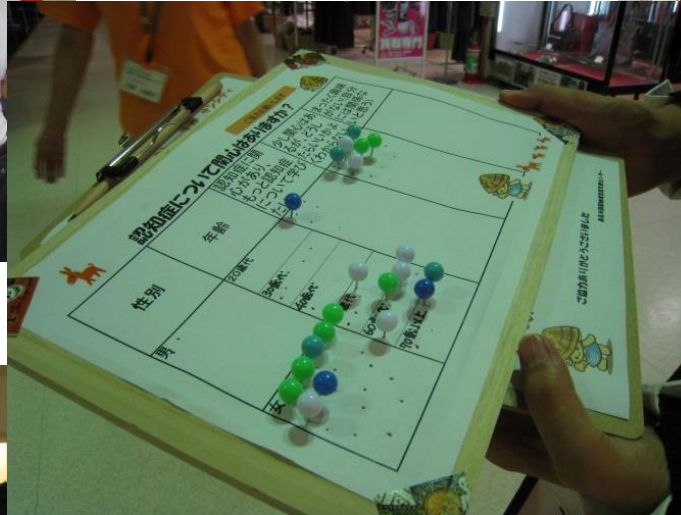


★射的コーナーの様子★

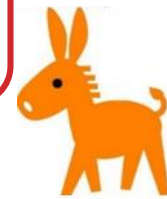


★アンケートの様子★

269名



認知症の人にやさしいまちづくり②

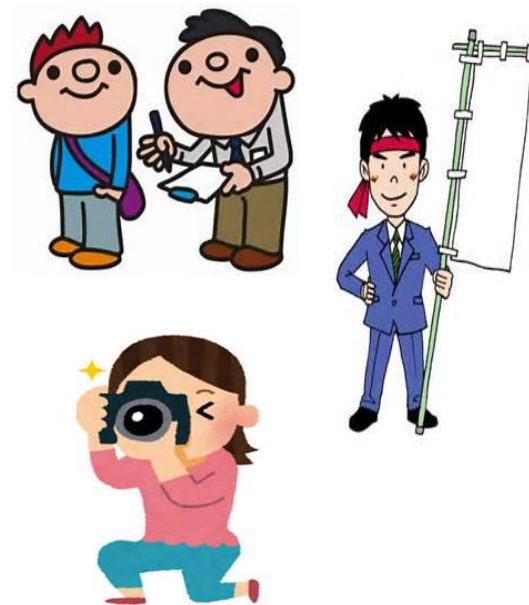


認知症みんなが安心

声かけ訓練in希望ヶ丘



pixta.jp - 8737110



開催までの経過 1

☆H28年9月15日

自治会に働きかけ、模擬訓練の
了承を得、希望ヶ丘サロンで住民に
周知。徘徊役など徘徊部隊
を住民から募る。



☆H28年10月20日

希望ヶ丘サロン参加者にチラシを
配布。徘徊部隊(住民)と打ち合わせ。



希望ヶ丘全住民に回覧で周知



開催までの経過2

☆H28年10月31日
住民徘徊部隊認知症サポーター
養成講座実施



☆H28年11月22日
徘徊部隊(住民と専門職)との顔あわせ
および打ち合わせ

開催



★各徘徊部隊のメンバー紹介★



1班



2班



3班



4班

★朝のミーティングの様子★





★声かけ訓練の様子1★



★声かけ訓練の様子2★



★アンケートの様子★



声かけ参加者
アンケートのみ

74名
11名





ご清聴ありがとうございました